

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の自動扉は解放しているが、各ユニット扉に関しては階段などの危険があり解放できていない。	日中の職員が多い時間帯に、扉の解放をしていく。	日中の職員が多い時間帯を考え、1階から解放して行き、2階に関しては、階段の危険も考え、短時間の解放を考えて行く。又運営推進会議等でご家族様と解放についてのお話をしていく。	3ヶ月
2	48	入居者様の生活歴や力を活かした支援が不足している。	残存機能を活かして、日々の生活のなかで、役割や楽しみを持って頂き、喜びのある生活が送れるように支援する。	入居者様の状態や、出来る事・出来ない事を確認しながら、家事や行事等を促し生活観や楽しみ・喜びを感じて頂けるよう支援して行く。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。